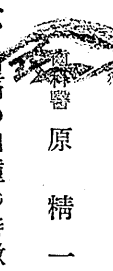


刊夕日六廿月一拾



定価 一部五銭 二部五銭 五部五銭  
 廣告料 五部五銭 十部五銭 二十部五銭  
 日曜 祭日の翌日 休刊  
 発行所 常磐毎日新聞社  
 印刷所 常磐毎日新聞印刷株式会社

齒の常識 (六)



二、歯痛の四種の特徴と  
 應急處置及び注意点

處置と注意 無熱性歯根膜炎は原因たる食片、魚骨片等を除去し「ヨード」丁機を齒根縁に塗布すれば痛みが止まります「オキシフル」で含嗽したり又は洗ふことは有利です。含嗽に「オキシフル」を用ひる時は水で十倍位に稀釋しなければなりません。有熱性歯根膜炎は出来得るだけ迅速に齒科醫に診て貰はなければなりません。其理由は第一には有熱性は顎骨の骨膜炎や骨髄炎を起し、恐るべき敗血症に轉じ易いからであるのと、第二には特種の器械がなければ齒根の内部の深い處に存在して居る原因物を除去することが全く不可能の爲であります。

ノート

登山期節 だが簡單な氣象豫報は雷鳥が出れば濃霧岩燕が飛べば暴風虫捕草が開けば晴閉づるは雨

此型の齒痛の性質は齒の神經に基く齒痛に比して却て我慢し易いものと「アスピリン」や回効散の如き止痛

明日の献立

- 【朝】味噌汁 若芽 小付 生玉
- 【晝】さつまいもや 煮 佃煮
- 【晚】うすくずひき 大根 里芋 人参 フライカ レモン

人は断然止めるべきです。3 骨膜炎に基く痛み 骨膜炎と骨髄炎とは同じ様な痛みを現はすので患者としては區別困難であるから一括して述べます。骨膜炎は危険性少く骨髄炎は極めて危険です。齒の爲に死ぬ人は骨膜炎が大部分です。骨髄は齒根の全周囲に存在して居るもので骨の栄養を司る主部であります。顎骨の炎症は有熱性歯根膜炎から轉じて來ることが大部分であります。高熱(三八乃至四〇度内外)悪寒 食思缺乏、疲勞、劇烈なる齒痛、頭痛を特徴と致します 處置と注意 有熱性歯根

膜炎が四日位で全治せぬ時は大概は此病氣になつて居ります。

此型の齒痛も亦「アスピリン」「アンチピリン」「アザリン」「カルモチン」回効散の内服で一時凌ぎが出来ます爲に却て頻々と手遅れになります。一日や二日ならよいが四日も五日も内服薬でいたみと熱とを除去する方針を取つてはいけません。是程危険のことではありません。

新聞に

卒業生の 名の出でぬ わがなさびしく 小さかりけり 行くてには 烈々想ふ 君を呼ぶ 雲の流れは 今も變らず 惜しみて も なほつきない 母ごころ どこまで深い 慈愛の尺度

毎度各格の御引立に預りました有難御禮申上ます。 授て燈下親しむの秋明るく經濟なマツダランプは自十一月十五日の期間中一ヶ御買上毎にマツダ會聯盟名入の粗品を差上げることに致しました。これは前に申上げました通り再製不良品を安く販賣するものがありますので之等と區別して戴き度い心根で御座います。宜敷此の機にマツダランプの眞價を御認め被下様併せて御願致します。

東京電機株式會社  
 マツダ會聯盟

季節料理

よせなべ

- かきなべ 三〇  
 はもなべ 三五  
 いかなべ 同  
 ねぎまなべ 同  
 あんこなべ 同  
 ちりなべ 三〇  
 あなごちりなべ 三〇  
 たらちりなべ 同  
 酢のもの 二〇  
 等々始めました何卒御試食下さい
- 煮込みなべ 三〇  
 牛なべ 三五  
 豚なべ 同  
 鳥なべ 同  
 ぶび天どん 三五  
 ゑびふらい 三五  
 かきふらい 二五  
 あんこも酢 二〇

魚清食堂

魚活六三三

御祝儀、御法事の仕出しは廉價に御引受け致します  
 出前持さん入用 一名

御中食 (ランチ) に

- サロン獨特の御飯物  
 ベニエライス (天井) 御一人前 35 SEN  
 御酒の御肴に  
 サロンベニエ (天ぶら) 御一人前 30 SEN  
 サロングリエ (鬼ガラ焼) 御一人前 30 SEN  
 トモおいしい天井です  
 トモおいしい御肴です  
 是非御試食御最負の程を御願ひいたします  
 出前は迅速にいたします  
 平田町  
 イワキ サロン  
 一デソワ 352-

御土産には是非!  
 仙の干やなぎ  
 鯉節、鯉鹽辛、いか鹽辛を……  
 ★鯛の子入荷致しました★  
 平町 土橋  
 鈴藏魚店  
 電話六六一番

高久病院

院長 醫學士 高久 忠  
 副院長 新潟醫學士 赤羽 清  
 藥局長 藥劑師 佐竹 菊雄  
 平町田町 電話五一三番  
 内科小兒科 外科花柳病科 耳鼻咽喉科 レントゲン科

金成醫院

外科科 一般  
 金成 忠 義  
 平鎌田町 (電三五八)

久全商店

磐城セメント會社特約店  
 磐城平町五丁目 電話九番九九番  
 □良品廉賣に勝る商略なし  
 □確實敏捷は久の生命なり

月曜是非

鐘紡吸引運動

平町が鐘紡分工場の吸引に委員を擧げて本格的運動の腹を据えた。

既に吸引の烽火は縣下の各地に揚がり、躍つ起となつて猛運動に狂奔して居る模様であるが、青沼町長が鐘紡本社の脈を引いた處に依ると、設置の計畫はあるも、建設候補地は未だ何處とも決定して居ない趣きであるから、今後の運動如何に依つては、實現の望みを囑し得ないものではなからう。

先に人絹工場の敷地下検査があつた時には、計畫がベラ棒に大きかつたので、眉唾ものであると爲して本氣には掛れなかつた向もある。然るにその夢物語的な大計畫が今や錦村に實現の緒に着いた、今になつて思ひば長蛇を逸した感なきにしもあらずであるが、今更ら死兒の齡を繰り返す迄もない、今後生れんとする者に向つて猪突猛進すべきである。

平町は炭礦や漁濱に圍繞され、氣候溫和な天惠の土地である、然し此の天惠にのみ頼つて、自活の途を拓く處なくば必らず悔ひを千載の後に残すであらう。目星しい生産工業を持たぬ平町は、現下の工業勃興の氣運を捉へて後圖を築する事が焦眉の急である。

夫れには交通の便があり、玲瓏玉の如き水道があり、更らに燃料豊富な強味を持つ、工業都市としての資格は充分に具有して可なりと云つても過言ではない、故に鐘紡吸引の運動は決して無理な願ひではない。

假りに他地に奪はれて此の運動が徒勞に終つたとし、ても、工場歡迎の熱意を工業界に印象付けた事に依つて、將來に約束する効果の多少ならざるを思ふものである。況んや鐘紡の如き有力な工業が出現するとすれば、その一事に依つても平町の市制實施に重大な實力の増大を意味する事になるのであるから、此際は奮起一番此の奪取戦に敗を招かざる様、全町擧げて傾注すべきであらう。

石城教員勇躍して

壓倒的優勢を示す

昨日の多賀郡對抗競技

郡下小學校教員と隣縣多賀郡教員との第一回對抗競技籠球戦は昨二十五日午前九時から平町警城中學校グラウンドで舉行された。

兩軍熱戦を續けフエ

ヤブレーに終始したが結局競技は石城チーム全種目に壓倒的優勢を見せ、二等を獲得して九〇對二〇の大差で快勝、籠球は多賀チーム男女とも美技を示して優勝し。

競技石城 籠球多賀を

れ、トローフィーを授與された、競技一等記録(全部石城チーム)及び籠球成績左の如し  
▽百米 木田谷平一 二秒二  
二〇二〇米 草野仁二 四秒一  
四〇四〇米 鈴木武夫 五秒六  
八〇八〇米 渡邊彌平 二分一四秒五  
四〇四〇米 大沼 大林

て、將來に約束する効果の多少ならざるを思ふものである。況んや鐘紡の如き有力な工業が出現するとすれば、その一事に依つても平町の市制實施に重大な實力の増大を意味する事になるのであるから、此際は奮起一番此の奪取戦に敗を招かざる様、全町擧げて傾注すべきであらう。

盤投 佐藤兼助二九米五  
八〇走高跳 大塚操一米  
五五A 三段跳丹野富士  
男一三米一八  
▲籠球  
(男)多賀188—16石城  
(女)多賀15—10石城

教員庭球

好問が優勝

既報体協石城支部主催第七回郡下教員庭球大會は昨二十五日午前十時より平第一及び平南兩コートに於て開催されたが準決勝よりの戦績左の如く今年も好問校の鈴木、中山組優勝しカップを獲得した閉戦午後一時

△決勝 好問 湯本 勝  
小野 3—5 鈴木 中山  
警女新任校醫 警女は本日午後一時より過般退職された賀澤校醫の後任と

して新任した大森勇氏の歓迎茶話會を催した

陪審員抽籤

平町立會人

〔既報〕二十八日午前十時から平町會議事堂で執行される平町陪審員候補者抽籤の立會人として二十六日鈴木光吉、會川延太郎、松崎長太郎三町議が選任された

三百萬石

貸下げ請願

平町議調印

平町會議員一同は日下東北地方凶作民救済のため政府米三百萬石の貸下げ請願運動中である東京市麹町區黒龍會東北有志會の趣旨に賛意を寄せ署名の上今二十六日同會に請願書を發送した

平町壯丁入營

平町 紺屋町柏原信一君は今二十

高麗橋を中心として

眞木翁の懷古事談

羽音の噪しかつて 鳥の大群いま何處

六間門の鳥の数は又大したものでした、三年許前今は故人の關口氏が、私の新居を訪ねて先生の(我父水竹翁をいふ)處に寄宿して居つた時は(明治十五年前後)大した鳥でしたなあののからすは何處へ行つてしまつたでせう、話出され

たが廢藩の大木切倒から免れて却て其存在を認められたるものに六間門西南隅の背伸した様な高い大松二本と、東南隅の枝のはばつた兜鉢の様な大松とがあり、後者に間近く谷を隔てた東北の鐘撞堂(湯殿山遙拜所の東方にて飯田浴場正西の高處)に榊があり、何れも大空高く聳えて居つた、此等の木に秋の末から冬にか

けて毎日緑の松の色も次第に黒ずむたそがれがくれば此處に何處ともなく幾千の數知れぬからすが集つて梢は刻々に濃黒に塗替へられた如くなり、葉のない榊は細かい無数の米點でも打つたかの如くで、黒々とからすかなり下つて見えたものだ、からすにも矢張無線電信があつたものか、此二ヶ所から大風が萬葉を揺かした様な凄しい羽音を立て、夥しい噪しい啼音と共に一度に東から西へ飛渡り、十分間も休んだかと思へば聽て又西から東へ群飛する、此行動を七八回も繰返す間に

六日午前九時一分平驛發上り列車で朝鮮羅南師團入隊の途についた

男親巧さん  
△六間門二 遠藤博氏三男 勤さん  
△新川町二一 當時横須賀市浦郷一二〇〇渡邊安巳氏長女初江さん

之れぞ家庭の必備品

高級折疊 安樂座イス

一般家庭には申す迄もなく、旅館・料理店等のサービスに『美麗と安樂』大好感を得る第一品

殊に病人には醫藥に次ぐ必需品

竹内式(新案登録第一八八五〇號) 贈答品に好適 意匠登録第一一五九號

一脚金六圓五十錢の價格を本社は愛讀者に限り 金五圓五十錢を以つて奉仕提供

常警毎日新聞社代理部

【電話六三〇番】御一報次第カタクダ進呈

いつともなく日も暮れ、かれが何れであつたか詳でないが、飛行の進行を起す無二の根據地とした東西の大木も、いつか永久的に此世から消失して、其後からすも餘り來ぬ様になり、又復後年になり一帯の竹籬も一齋に枯れてしまつたが、學者の長い研究では、からすの壽命は百年だといへば當時 あのだいからすは今も半分は残つて居る筈だが、何處へ行つてしまつたか何處を時と定めて居るであらうか。

静まる社頭、冬の訪れ



康相談を行つたが尚虫驅除の爲め全校生に海人草を服用せしめた

### 団体貯金

平局で大馬力  
各村に局長出張  
平郵便局にては近く局長五名を飯野、高久、好間、神谷、平窪の各村に派遣し村當局と連絡を取り小學生青訓生男女青年團員等を招いて団体貯金の講演會を開くと

### 交換手試験

けふ平局で  
既報平郵便局の交換手採用試験は本日午前九時から局樓上で行はれたが申込卅二名中既に他に就職せる者等もあつて本日の受験は廿一名であつた此内から學課試験で成績良好な者十名を選び更に明後廿八日試問並に体格検査を行つて採用者五名を決定すると

## 海の底に魚の家

### 魚族の繁殖に

#### 四倉漁業組合の新試み

四倉漁業組合では最近不振を極めてゐる近海魚業の更生策として人工による魚族の繁殖を計畫中であつたがいよゝ縣の補助認可を得二、三日中に同濱五津の沖合に「魚籠」地帯を建設することになつた

これは工費三千圓うち縣補助一千五百圓で約五十トンの古船三隻に石を海載して沈め海草その他を繁殖させて「魚の家」を造り産卵増殖させるものであるこの試みは福島縣下で初めて成果を期待されてゐる

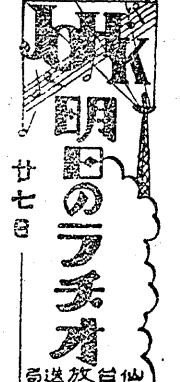
### 無料投薬

#### 薬剤師奉仕

平町の薬剤師は健康週間中貧困登録者の処方箋持参人に對し無料で投薬する外に飲料水の無料試験を行ひ更に明二十七日午前八時より午後四時迄役場議事室に於て体温計検査を無料で行ふ由

### 市原校醫講演

平商は健康週間第三目の今日十六日朝會の際市原校醫の衛生講話があり引續いて同校會議室に於て全校生の健



今晩も明日も北東の風天氣悪くなる

明日の  
前七、〇一 基礎獨語講座  
(三二) 岡本修助  
前七、三〇 聖典講義 大方禮經 五文學博士 椎尾 辨匠  
前八、〇〇 家庭科學講 座 照明 (一) 工學博士 青 柳榮司  
後八、〇〇 吹奏樂海軍々 樂隊  
後八、〇〇 婦人の時間 長谷川時雨  
後六、〇〇 子供の時間 合唱 J.O.A.K 唱歌隊

後六、二五 英語講座 (六の) 岡部次郎  
後七、三〇 講演「最近の歐米に於けるテレビジョン」 濱松高工學教授 高柳 健次郎  
後八、〇〇 ギター獨奏 酒井富士夫  
後八、一〇 神樂囃子 郡山 市開盛山大神宮社司宮本 威司  
後八、三〇 小唄 永井綾子  
後八、四五 物語 鶴澤清造 坂東壽三郎  
了、享年五十二

今晩の部  
後六、三〇 子供の時間 童話劇「殿様の鶴」 仙臺童話劇協會  
後六、二五 基礎英語講座 (三〇) 岡倉由三郎  
後七、三〇 講演「海軍々縮會議と帝國の立場」 陸 軍大將 荒木貞夫  
後八、〇〇 長唄 吾妻八景 吉住小三藏外  
後八、三〇 獨唱 有馬大五郎  
後八、五〇 講演「一夜の妻」 寶井馬琴  
後九、三〇 時報 ニュー ス 氣象通報 番組豫告

力自慢から喧嘩  
五徳で相手の頭を破る  
二十五日午後十時頃内郷村御厩字久世原五三日雇労働者箱崎善藏(五)を訪れた同僚の同字大竹常太郎(四)が飲酒中たまたま力自慢から口論となり激昂した箱崎は火鉢にあつた五徳を振上げて大竹の頭部を亂打全治三週間の傷害を與へて平署に御用

漫談の夕決算 既報平青年團が去る二十四日夜徳川夢聲氏を招き聚樂館に於て催した「漫談と映畫の夕」は總收入三百四十圓九十錢の内諸雜費百六十四圓八十二錢を差引純益百七十六圓八錢を挙げたが此内二十圓を東北地方に於ける凶作地に寄附した

無職飲食劇 錦村大 一夜に二幕 倉土木 業芳賀捨吉(九)は二十五日午後三時頃内郷村宮料理屋小林辰吉方に登樓酌婦を總揚げベロベロに涙酔した揚句財布が紛失したと欺き逃走した足で更に大膽にも附近の料理業水田キク方に登樓、刺身そば三杯を肴に飲酒満腹合計七圓餘の無銭飲食劇二幕を終へて逃走したところを巡廻中の同村駐在所員に檢擧された

明日國際美人が  
松月堂に現れる  
十錢買上げ毎に解説カード  
平町菓子屋中の老舗として他地方にまでその聲價が知られてゐる田町松月堂では森永ベルトラインの後援を得て明二十七日「國際美人風俗セール」を行ふが珍らしい催しとして一般の興味を集めてゐる  
當日は午後三時半から一時間同協會派遣の艶麗なセールス・ガール九名が

安藤辯護士 平町古 鍛冶町辯護士安藤琢麿氏は過般來病氣の爲め自宅に於いて静養中であつたが昨廿五日夜病勢募り遂に死去さ

草野算術指導 草野 小學校は今二十六日午後一時より本縣算術科視學委員梶原富治氏指導の下に算術科視察指導研究會を開いた

裁判所たより  
△富岡徴兵保險相互會社外 交員として勤務中掛金二百餘圓を横領去る二十一日懲役一年を求刑された磐崎村大字下船尾字宮下一七葉 谷宗太郎(五)に係る業務上 横領及文書偽造行使詐欺事 件は本日午前十時より平區 才判所に於て中島判事より 懲役八ヶ月を言渡された

磐女生義捐金 磐城 高等女學校三ノ四組一同は 二十四日凶作地義捐金とし て五圓六錢を平署に寄託し た

また盗む  
當時住所不定下小川村生れ 無職前科一犯鈴木兼義(三) は去月十三日福島刑務所を 出所して以來本郡下に舞ひ

自動車検査場 設置協議  
自動車協會平支部臨時總會 は今二十六日午前九時から 平署會議室に開き自動車檢 査場設置の件に就き協議し た

# 浮名町の喧嘩

（編輯上野長上野）

田邊南龍（作）  
山本英春（繪）

一九二二

寅藏の殴り込み(二)

「青田村の八兵衛の敵だ、場所の錢ア仙臺通寶カケラ貫通、残らず俺が貰つて行く、覺悟をしやアがれ」と腰に差したる長ドスをギラリと引抜いた

「野郎何をしやアがる！ンレ」といふと糸右衛門一家の奴は總立ちとなつて切つて掛りました

寅といふ男は、無茶苦茶に暴はれて居たが固より白痴脅し、スルと後から一人飛掛つて脇差を持つて強か殿つた、腕前の出来て居る人が充分に殿つた日にやア夫つ切りでございませうが、脇差も祿な脇差ではなかつたであらうし切方も知らなかつたものか肩口を割付けられて、着物は聊か切れたが肉へ切込む程のこともございませんでした

「アッ……」

と云つて打倒れた奴を大勢でし掛つてポン／＼付切ける、竹光に等しい刀で大勢一緒に打ちました事ゆゑ脇差と脇差とカチ合つて音は酷うございませうが、當人の身體には左のみの傷は付きません、晝間のこつちやアあるし旁々

「喧嘩だア……喧嘩だツ江戸の花川戸幡隨院長兵衛てえ人のお身内で酒でも飲んで来たか賭場へ飛込んで来て飛んでもねえ喧嘩をして居る、其男は作藏兄イの爲に殺されさうだ、ワーツワ



「オ、然うか、宜いや姐や皆んなで分けて呉んな、餘つたのは……」  
「恐れ入ります」  
「ハイ」  
「姐さん勘定を下ささい……」

「オ、然うか、宜いや姐や皆んなで分けて呉んな、餘つたのは……」  
「恐れ入ります」  
「ハイ」  
「姐さん勘定を下ささい……」

「有難う存じます、御悠然と入らつしやいまし」  
「ハイ有難う、俺ア少し行かなかつちやアならねえ處があるから」  
「左様でございませうか有難う存じます、只今勘定書を……」  
「オイ／＼勘定書なぞア要らねえから」  
「左様でございませうか」  
「サア是で取つて呉んな」  
二分金をニツ取出して  
「イエーツでもお釣が参りますニツでは多過ぎます」

した草鞋スツバリと草鞋を穿き付けた。  
「大きにお世話になりました」  
と菅の笠を右の手に提て鳩ヶ谷の宿中の、ある料理屋を立出でましたのは長兵衛の身内、今花方の喜三郎でございませう。  
「ヤア切られた……切つた」といふ騒ぎ  
「モシ／＼」  
「ハイ」  
「其博奕場の喧嘩のありましたのは何方の方で」  
「これを下の方へお出でになりますと右ツ手の裏手でございませう」  
「大きに有難う」  
來て見ると實に山をなすばかりの見物。  
「御免下せえ／＼」  
と見物を押明けて這入つて來た、血滴り血骸になつて居ります野郎の様子を見て  
「モシ／＼皆さん少し待つてお呉んなせえ」

# 市子お茶屋

最優最大日本生命平代理店  
志賀盛榮  
平四丁目(電一二三)

貸切の御用命は！

電話六四〇番

尼子タクシーへ

是非お願いいたします

遠乗りには特に御相談に應じます

毎度有難うございませう

エビフライ  
ピフテキ

洋食  
喫茶  
宴会

コンパル

TEL 666

平塚前新道通り

## 吉田眼科病院

平瀬屋町電話六八番  
醫學士 吉田久雄

## 外科

専門線光X  
上田外科醫院  
平町南町  
電話一九二番

米國製劑皮膚病良藥  
レメドール  
子宮あたゝめぐすり  
宮温湯  
丹波博士創製セキドメ

たんばあめ  
靈薬ムテキ

平町古銀治町縣社ノ下電話四四

阿康藥舖